

12月定例会で審議した議案等の結果です

◎…全会一致
○…賛成多数
※…討論あり

議案番号	議案の件名	議案の内容	
総務文教常任委員会			
第97号議案	朝倉市水防協議会条例の一部を改正する条例の制定について	水防法の改正に伴い、朝倉市水防協議会の委員の数を「40人以内」から「20人以内」に変更するもの。	◎可決
第98号議案	朝倉市手数料条例等の一部を改正する条例の制定について	消費税及び地方消費税の税率の改定に伴い使用料等の額を改めるため、関係する条例30本について規定の整備を行うもの。	◎可決
第99号議案	朝倉市社会教育委員設置条例の一部を改正する条例の制定について	社会教育法の一部改正に伴い、社会教育委員の委嘱の基準を定めるもの。	◎可決
第100号議案	朝倉市甘木B&G海洋センター条例の一部を改正する条例の制定について	財団法人B&G財団が公益財団法人へ移行したこと、消費税及び地方消費税の税率が改定されること並びに水泳教室等を指定管理者の自主事業として実施することに伴い、規定の整備を行うもの。	◎可決
第101号議案	朝倉市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例の制定について	地方青少年問題協議会法の一部改正に伴い、青少年問題協議会の組織等について定めるもの。	◎可決
第107号議案	財産の取得について(朝倉市情報端末)	ウインドウズXPのサポートが終了することに伴い、ウインドウズ7への切り替えを行うために情報端末を取得するもの。	◎可決
第108号議案	財産の取得について(朝倉市教育用センターサーバ)	各学校に設置しているパソコン教室用サーバの耐用年数切れによりサーバを更新する際に、センターサーバを設置し一元化するもの。	◎可決
第109号議案	財産の取得について(朝倉市立小・中学校パソコン教室等情報端末)	市内18校分のパソコン教室の情報端末関連機器の更新を行い、同時に語学学習サポートシステムを導入するもの。	◎可決
第114号議案	指定管理者の指定について(甘木B&G海洋センター)	朝倉市甘木B&G海洋センターの指定管理者を指定するもの。	◎可決
環境民生常任委員会			
第92号議案	平成25年度朝倉市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について		◎可決
第93号議案	平成25年度朝倉市介護保険特別会計補正予算(第3号)について		◎可決
第102号議案	朝倉市浄化槽条例及び朝倉市火葬施設条例の一部を改正する条例の制定について	浄化槽清掃業の許可及び手数料並びに火葬場の使用料に係る規定の整理を行うもの。	◎可決
第105号議案	第2次朝倉市健康増進計画の策定について	平成26年度から平成35年度までを計画期間とする「第2次朝倉市健康増進計画」を策定するもの。	◎可決
第110号議案	交通事故による損害賠償について	平成25年9月11日発生のお公務遂行中の交通事故について、被害者の受けた損害を賠償し、和解しようとするもの。	◎可決
第113号議案	指定管理者の指定について(学童保育所)	市内12か所の学童保育所の指定管理者を指定するもの。	◎可決
25請願第2号	新聞の軽減税率に関する請願書		◎採択
建設経済常任委員会			
第94号議案	平成25年度朝倉市下水道事業特別会計補正予算(第2号)について		◎可決
第95号議案	平成25年度朝倉市工業用水道事業会計補正予算(第2号)について		◎可決
第96号議案	平成25年度朝倉市水道事業会計補正予算(第2号)について		◎可決
第103号議案	朝倉市道路占用料徴収条例及び朝倉市法定外公共物条例の一部を改正する条例の制定について	道路法等の改正ならびに消費税および地方消費税の税率の改定に伴い、規定の整理を行うもの。	◎可決

12月定例会で審議した議案等の結果です

◎…全会一致
○…賛成多数
※…討論あり

議案番号	議案の件名	議案の内容	
建設経済常任委員会			
第104号議案	朝倉市営住宅汚水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について	市営住宅恵比須町団地が公共下水道に接続し、汚水処理施設を廃止したことおよび市営住宅林田東団地に汚水処理施設を設置することに伴い、規定の整備を行うもの。	◎可決
第106号議案	財産の取得について(付替林道用地)	小石原川ダム建設に伴う付替林道開設事業に係る、朝倉市江川字粟河内33番地1地内ほか14筆の土地約1万7千平方メートルを取得するもの。	◎可決
第111号議案	うきは市道路線の認定の承諾について	うきは市から、現在は朝倉市が管理している道路を、うきは市が管理する運動施設「スポーツアイランド」へ進入するための主要な道路として改良し、維持管理を行うために市道認定を承諾願いたい旨の文書が提出されたため、議決を行うもの。	◎可決
第112号議案	市道路線の認定について	白鳥1号線を市道認定するもの。	◎可決
その他			
第91号議案	平成25年度朝倉市一般会計補正予算(第3号)について		◎可決
第115号議案	人権擁護委員の候補者の推薦について		◎同意
意見書案第7号	新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書の提出について		◎可決
発議案第5号	議員の派遣について		◎可決

行政視察を報告します。

総務文教常任委員会

埼玉県春日部市
千葉県野田市
我孫子市

地方分権と自治体の自主性

(市民満足度の高い市政運営を)

平成25年10月30日

11月1日

【埼玉県春日部市】

かすかべ未来研究所について

春日部市では、地方分権の影響で自治体の自主性が求められる、市政運営の差によって地域の将来の姿や市民生活に大きな差が生じる時代であることを認識しなければならぬと考え、平成24年に自治体シンクタンク「かすかべ未来研究所」を設置し、暮らしやすまのの実現に向け、市民満足度の高い市政運営と政策の最適化を目指しています。研究結果の活用により市民福祉の向上を図るとともに、

職員の政策形成能力を高めることにも効果をあげています。

【千葉県野田市】

公契約条例について

一般競争入札の拡大や総合評価方式の採用など、地方公共団体の入札改革が進められる一方で、低入札価格の問題により、労働者や下請業者にしわ寄せがなされ、賃金の低下を招く状況が発生しています。

野田市は、市との契約で指定した賃金支払いの確保などを規定した「公契約条例」を制定し、この問題に先導的に取り組むことで、国に対し法整備による解決を訴えているとのこと。

【千葉県我孫子市】

提案型公共サービス民営化制度について

我孫子市では、官と民が対等な立場で公共の分野を担う仕組みの必要性和、官の発想による委託化から、民の提案に基づく委託・民営化への転換の観点から、提案型公共サービス民営化制度を導入しました。

市の全ての事業を公表したうえで、民間から委託や民営化の募集を行い、市による実施と比較し、市民にとってプラスであれば採用し、委託、民営化します。サービス向上とコスト削減を実現するとともに、民間団体等との新たな結びつきや職員の意識改革につながるものでした。



春日部市役所にて

朝倉市議会では、年に一度各常任委員会で先進地の視察研修を行っています。研修の内容を報告します。

環境民生常任委員会

徳島県徳島市
上勝町
岡山県総社市

「生涯現役」への取り組み

葉っぱビジネスの現場へ

平成25年10月22日～24日

【徳島県徳島市】

徳島市健康づくり計画「とくしま・えがお21（第2次）」について

この計画は、これまでの取り組みの成果と問題点を検証し、徳島市特有の健康に関する課題を明らかにして、平成25年度からの10年間を期間として策定されました。

徳島県は、過去に糖尿病死亡率が高い期間が長く続いたため、徳島市のこの計画でも、その予防を積極的に推進していくことが示されています。

今後は、市民への更なる周知が課題とのことでした。

【徳島県上勝町】

彩事業と医療費削減について

彩事業とは、料亭等で料理の「つま物」とされる葉っぱを、商品化し出荷する事業です。この事業のきっかけは、約30年前に町を襲った大寒波で、当時の主要農産物であるみかんが大被害を受け、新しい農産物を探したことでした。人口が少なく、高齢化率が高い上勝町ですが、葉っぱは軽量であるため、多くの高齢者がいきいきと働いています。それが良い影響となったのか、老人医療費も県内最下位となっています。

「生涯現役」のためのすばらしい取り組みだと感じました。

【岡山県総社市】

「子育て王国そうじゃ」まちづくり事業について

総社市は、岡山市と倉敷市に隣接しているため、子育て世代が多く居住しています。そこで、「子育て王国そうじゃ」の実現に向けて、子どもを安心して産み育てられるまちをつくることにも、地域を愛せる心豊かな子どもたちを育てていくことを目的としています。

「子ども条例」制定、「子ども会議」・「子ども議会」や小児医療公費負担制度の対象年齢を拡大するなど、多くのことに取り組みられています。



総社市役所にて

建設経済常任委員会

宮城県栗原市
登米市
白石市

観光行政・ブランド化・6次産業

他市の政策を参考に「実践」へ

平成25年10月9日～11日

【宮城県栗原市】

栗原市は平成17年に誕生し、宮城県内でもっとも広い面積です。合併後は「一体感の醸成」が課題であり、解決に向けて「くりはら田園観光都市創造事業」に着目しました。

この事業は、市民の暮らしの中にある地域資源が観光の光であり、「かけ算」で連携して実現する第6次産業を目指すというものです。

観光はすべての地域資源を活用する「地域の総合力」と考える栗原市の施策に共鳴し、朝倉市においても地域資源の掘り起こしを

もっとやっていくべきではないかと考えさせられました。

【宮城県登米市】

登米ブランド推進事業について

「登米ブランド」とは「環境」をキーワードに付加価値を高め、他地域の産品と差別化したものを言います。より高品質で登米市を代表する農産物等に絞って認証を行っています。

朝倉市では、特産品は博多万能ねぎ、元気づくし、柿などの果樹等に限定され、これらの品目に続くブランド化に向けた取り組みをすべきではと感じました。

また、6次産業化についても、早急に抜本的な施策を打つべきであると感じました。

【宮城県白石市】

しろいしフィルムコミッションについて

映画・ドラマ・CM等のロケーション撮影を誘致し、撮影が円滑に行われるための支援を行う公的機関の非営利団体であり、映画撮影などを誘致することによって地域活性化・文化振興・観光振興を図る目的があります。

地域資源を生かした「ブレない」観光施策を見習い、朝倉市も目指すべきではと感じました。



登米市議会議場にて